

障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく
行田市障がい者活躍推進計画に関する公表

目標達成に向けての取組実施状況について

(1) 採用に関する目標

①在籍する障がい者数が、前年度を下回らないようにする。

- ・令和6年4月1日の職員(障がい者)雇用人数 10人
- ・令和7年4月1日の職員(障がい者)雇用人数 12人

【取組内容】

- ・令和6年度職員採用試験一般事務職(障がい者)の募集を実施した。
- ・会計年度任用職員を募集し、面接会を実施した。(令和6年度1回実施)
- ・募集、採用に関して以下の取扱いを行わなかった。
 - 特定の障がいを排除し、又は特定の障がいに限定する。
 - 自力で通勤できることといった条件を設定する。
 - 介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。
 - 「就労支援機関に所属、登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。
 - 特定の就労支援機関からのみ受入れを実施する。

(2) 定着に関する目標

①任用6ヶ月以内の離職及び不本意な離職を極力生じさせないようにする。

- ・令和6年度中に任用6ヶ月以内の離職人数 0人

【取組内容】

- ・勤務にあたり、障がい者に勤務に関する配慮事項要望を聴取し、所属で共有し、最大限の配慮をした。
- ・定期的に、障がい者に対し、障害者職業生活相談員やハローワーク所属の職場適応支援者との面談を実施した。
- ・障がい者に対する理解を深めるため、埼玉労働局が開催する「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」に参加した。

(3) 職場満足度に関する目標

①職場満足度が前年度を上回るようにする。

※「職場等の満足度に関するアンケート調査」の、「満足」及び「やや満足」の全体割合を基準とする。

- ・令和6年度アンケート調査結果
「満足」「やや満足」の割合 71%
- ・令和5年度アンケート調査結果
「満足」「やや満足」の割合 83%

【取組内容】

- ・令和7年2月に、在籍している障がい者に対し、「職場等の満足度に関するアンケート調査」を実施した。
- ・障がい者の個々の特性や能力に応じた業務量を配分した。

(4) キャリア形成に関する目標

①能力向上のための研修を実施する。

- ・令和6年度中に実施した研修 1回

【取組内容】

- ・障がい者職員の希望も踏まえ、令和6年5月に接遇等に関する研修を実施した。